

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】令和3年11月11日(2021.11.11)

【公開番号】特開2021-86768(P2021-86768A)

【公開日】令和3年6月3日(2021.6.3)

【年通号数】公開・登録公報2021-025

【出願番号】特願2019-215891(P2019-215891)

【国際特許分類】

H 01 R 13/46 (2006.01)

H 01 R 13/516 (2006.01)

H 01 R 12/71 (2011.01)

【F I】

H 01 R 13/46 B

H 01 R 13/516

H 01 R 12/71

【手続補正書】

【提出日】令和3年9月29日(2021.9.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 4 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 4 8】

本例のめっき層301は、メス端子20のめっき層201と同様の構成である。即ち、めっき層301は、純錫からなる表層302と、錫と銅とを含む合金からなる内層303とを備え、上記合金が表層302から部分的に露出されている。この場合、めっき層301において、表層302と内層303との界面は直線状ではなく、図14に例示するように凹凸である。オス端子30のめっき層301とメス端子20のめっき層201とが同じ構成材料であり、かつ上述の特定の二層構造であることで、オス端子30をメス端子20に挿入する際に、オス端子30が滑り易い。そのため、挿入作業が行い易い。なお、基材300及びめっき層301の詳細は、メス端子20の《構成材料》の項を参照するとよい。